

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

倫理、情熱、挑戦そして夢の実現のもと、持続可能な社会の実現と企業価値の向上に努め、誰もが夢をもって成長できる未来を目指す。

営業利益

35,000百万円以上

ROE

15.0%水準

ROA

7.0%水準

自己資本比率

30.0%以上

② 中長期の経営戦略

1. 賃貸・収益不動産事業の強化

インカムゲインによる安定収益基盤構築。中期経営計画「サムティ強化計画（アフターコロナ版）」に則り完成物件を一定期間保有し、インカムゲインの最大化を目指す。

3. 海外事業の拡大

ASEAN諸国の経済成長と中間所得層増加を背景に、不動産デベロッパーとして開発利益を獲得。ベトナムでVINHOMESと共同事業を推進。

2. 不動産開発・ソリューション事業

金利や売買価格、キャップレート等を多角的に検証し、物件を開発・取得。インカムゲインと開発利益の獲得を推進。

4. ホテル事業・REIT上場

サムティ・ジャパンホテル投資法人の東京証券取引所上場に向け準備。訪日外国人観光客増加による需要回復を活かす。

③ 対処すべき課題

① ガバナンス・内部管理体制強化

・特別調査委員会の調査完了。経営の透明性向上に向けコーポレート・ガバナンスを充実。

② 優秀人材の確保・育成

・各拠点でエリアに精通した優秀人材を確保・育成。やりがいを持って活躍できる職場環境整備と能力開発支援。

③ 財務基盤強化と資金調達多様化

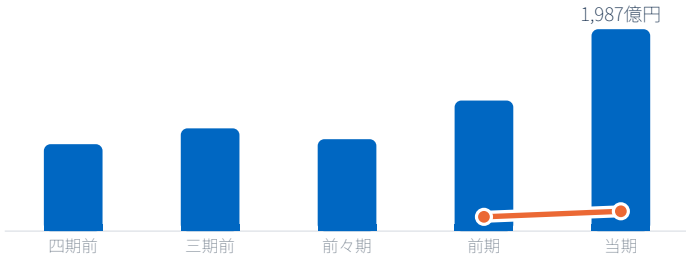
・安定的・持続的成長のため強靱な財務基盤構築。資金調達方法の多様化を図る。

面接で使えるポイント

- ・インカムゲインによる安定収益基盤構築を目指す経営戦略から、長期的な価値創造への姿勢が伺える。
- ・ベトナムのVINHOMESとのスマートシティ事業やホーチミン市案件参画など、海外での成長機会を積極的に追求。
- ・2025年12月期営業利益35,000百万円以上という明確な目標設定と、ROE15.0%…

EDINETコード E04074

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,987億円営業利益率
9.8%財務健康度
45点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 60.3（当サイト算出の参考指標）

要するに

当社及び連結子会社26社、持分法適用関連会社1社により構成されており

主力事業・セグメント

- 不動産Development 51.7%
- 不動産ソリューション 26.9%
- 海外 8.4%

強み・特徴（公開データから）

- 連結売上高1,987億円の事業規模
- 営業利益率9.8%の安定した収益性
- 将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

平均年収
762万円平均年齢
35.5歳平均勤続
5.7年

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

